

## サンルダム、まもなく最高水位に到達！

～試験湛水の状況について～

下川町で建設中の、直轄ダムとしては最北端に位置するサンルダムでは、現在試験湛水を実施中です。サンルダムの貯水位は、平成30年12月25日9時現在で標高179.00mです。近く試験湛水の最高水位（洪水時に到達する可能性がある最高の水位＝標高179.22m）に到達する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

最高水位に到達後、ダム堤頂部に設置された非常用洪水吐から越流による試験放流を行います。

最高水位到達以降は一定期間貯水位を保った後、貯水位を徐々に低下させ、ダム及び貯水池周辺の安全性を引き続き確認します。下流河川の流量や水位が急激に増加する場合がありますのでご注意ください。（最高水位に到達するまでの間も、下流河川の水位変動が生じる場合がありますので併せてご注意ください。）

なお、最高水位到達以降、日付限定で以下を実施する予定です。

- ・管理棟の駐車場開放時間を21:00まで延長
- ・ダム天端照明のライトアップ（16:00から21:00）
- ・ダム堤体下流から試験放流状況の見学会

詳細については、今後、旭川開発建設部ホームページ等でお知らせいたします。

### 【参考】

水位の状況は、旭川開発建設部ホームページより確認できます。

<https://www.hkd.mlit.go.jp/as/tisui/vktdfd000000fa1o.html>



12月25日の貯水位状況

※試験湛水とは、ダムの本運用前に貯水位を上昇及び下降させ、ダム堤体、基礎地盤及び貯水池周辺地山等の安全性を確認することをいいます。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部 サンルダム建設事業所

副長 ほうずみ せいじ 宝住 誓司 (01655-4-3634)

調査設計班長 土屋 峰人 (01655-4-3634)

旭川開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/as/>

旭川開発建設部公式 Twitter アカウント @mlit\_hkd\_as

